

JRの責任産別として
組織と運動を磨き、
すべての関係者との対話を通じて
強しなやかなJR産業を築こう!

<https://www.jr-rengo.jp>



日本鉄道労働組合連合会
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10 東興ビル9階
TEL (NTT) 03-3270-4590
FAX (NTT) 03-3270-4429
1部20円(但し組合費に含む)
●発行者/上村良成 ●編集者/宮野勇馬

facebook
JR連合

(旧twitter)
JR連合

4人の新たな仲間が イーストユニオンに加入!

4月1日付で、イーストユニオンに4人の新たな仲間が加入した。この決断に敬意を表し、加入を心より歓迎する。

健全で民主的な労働組合に結集しよう

イーストユニオンは、JR連合に加盟する全国の仲間の後押しを受け、JR東日本にある他労組や社友会では取り組んでいない現実的で未来志向の春季生活闘争交渉、安全に関わる事象について真因に迫る議論、また会社経営に関わるテーマなどを扱い、労使交渉・協議を重ねてきた。健全で民主的かつ、真つ当な労働運動の理念・労働運動の方向性を具体的な行動で体现してきた。

引き続き全国の仲間とともに、喫緊かつ重要な課題にイーストユニオン・JR連合は向き合っていく。そして、さらなる組織強化・拡大に取り組んでいく。

JR連合に集う 全国8万5000人の仲間は 勇気ある決断を心より歓迎します

第15回政策シンポジウム 開催決定

日時 5月19日(火) 15時~17時45分
場所 衆議院第一議員会館多目的ホール (WEB併用)
テーマ 高速鉄道・新幹線ネットワークの構築・計画推進に向けて
概要 有識者による基調講演、JR連合の取り組み報告等
来賓 議員懇・フォーラム所属議員、関係産別等

WEBでの参加も可能です。視聴方法は、お近くの役員にお問い合わせください

整備新幹線の建設推進に向けた機運を高めよう!



連合・芳野会長

その後、今井孝治事務局長から、JR連合が直面する各種課題として、「安全の確立」「組織拡大・強化」「労働基準関係法制の見直し」「財政審等」をめぐり「諸課題」1個別課題(運賃・料金、通学)



芳野会長を囲み多岐にわたり闊達な意見交換を繰り広げた

芳野会長は、財政審等との連携は連合としても重要だとの認識を示した。また、「組合活動は前例踏襲にならざるを得ない、何か違ったものを毎回戦略的に取り入れることが必要」「組合活動を理解してもらうには、

連合「出前対話活動」 連合・芳野会長とJR産業を 取り巻く課題について 意見交換

JR連合は、4月21日、連合「出前対話活動」に参加し、連合本部から芳野友子会長、久保啓子総合総務次長、久保啓子総合総務次長、古賀友晴労働法制局長、越智陽介ジェンダー平等・多様性推進部長の訪問を受け、意見交換を行った。

冒頭、上村良成会長は「2026春季生活闘争の中間総括」について触れ、一定の成果を得た一方、運賃・料金制度が急激な物価高騰に柔軟に対応できる制度となっておらず、グループ

張が使用者側からされている労働審判において、引き続きの連携を要請した。

芳野会長は、挨拶の中で2026春季生活闘争の動向について触れるとともに、激変する中東情勢を受けて赤澤亮正経済産業大臣への緊急要請を近日中に行う予定であることや、衆議院選挙結果の取りまとめを行っていることなどを報告した。

定期的な「ジェンダー平等」などについて、取り組みの説明を行った。質疑応答では、出席者から多くの質問が出され、連合本部との間で活発な意見交換が行われた。



政策課題を示す羽野産業政策委員長

JR連合羽野産業政策委員長は、「安全を大前提に、様々な課題に取り組んでいく。整備新幹線、地方ローカル線、二島貨物、カーボンをニューラルなど、話題は多岐にわたるが、意見交換を行いたい」と述べるとともに、各種課題の解決に

出席した産業政策委員は、JR二島・貨物会社の経営自立や新幹線ネットワークの構築・建設推進、持続可能な地域公共交通の実現、合理性ある運賃・料金制度の改定、コスト増への対応、脱炭素に向けた鉄道への支援や利用促進、鉄道インフラ基盤の強化、人財の確保など、直面する主要課題等について、現場実態を踏まえた要請を行った。鉄道局の実務担当者からは、課題

JR連合は4月20日、産業政策委員会メンバーを中心に、国土交通省鉄道局に対する要請行動を実施し、鉄道をめぐる各種課題について、現場実態に基づき、鉄道局の実務担当者意見交換を行った。

また、4月16日には、JR連合自動車連絡会が国土交通省物流・自動車局への要請行動を実施した。

今回の要請にご同席いただいた、JR連合「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」所属の古川元久衆議院議員は、冒頭、「鉄道をめぐっては、運賃・料金問題をはじめ、課題は非常に多い。鉄道は今や主要産業

の観光を支える重要な手段。観光資源にもなっており、持続可能な公共交通の実現に向け、前向きな一歩を積み重ねる機会としたい」と挨拶した。

JR連合自動車連絡会が国土交通省物流・自動車局の三島梨加総務課企画室長は、不安定な中東情勢を受け、燃料の安定確保に万全を期していることと述べるとともに、喫緊の課題である人財不足や省力化、GX推進など、鉄道行政に関わる諸課題の解決に向けて真摯に取り組むと述べた。

認識や取り組みの進捗について丁寧な回答が示された。

4月16日には、JR連合自動車連絡会が国土交通省物流・自動車局の要請行動を実施。自動車連絡会幹事に加え、議員フォーラム所属の川合孝典参議院議員にもご同席いただき、深刻な人手不足に陥るバス産業が抱える課題について、現場の実態を踏まえた要望・主張を行った。



古川議員とともに鉄道局総務課企画室長に要請書を手交

JR北海道で新入社員にアピール行動 労働組合の加入は 職場配属後で全く問題なし

JR連合は4月3日、4日および10日、青年・女性委員会とともに、JR北海道労働組合のみならず、イーストユニオン・JR東海ユニオン・JR西労組、JR四国労組、JR九州労組・貨物鉄産労の、全国産旗の掲げ、JR連合には全国8万5000人の仲間がいることをアピールする参加者

研修センター前でJR連合・JR北労組をアピールする参加者

社員に対するアピール行動に参画した。

今年は、JR北労組・JR連合のみならず、イーストユニオン・JR東海ユニオン・JR西労組、JR四国労組、JR九州労組・貨物鉄産労の、全国産旗の掲げ、JR連合には全国8万5000人の仲間がいることをアピールする参加者

JR北海道労組に疑問を抱く新入社員の皆さん! JR北労組は、皆さんからの連絡をお待ちしています。

新入社員の皆さんに向けた、JR北労組人見中央執行長からのメッセージは、下記QRコードからアクセスできます。

是非ご覧ください。



JR北海道労組に疑問を抱く新入社員の皆さん! JR北労組は、皆さんからの連絡をお待ちしています。

新入社員の皆さんに向けた、JR北労組人見中央執行長からのメッセージは、下記QRコードからアクセスできます。

是非ご覧ください。

ルした。加えて、昨年と同様、名刺サイズのJR北労組紹介チラシの配布等を行った。

取り組みを進める中、JR北海道労組(JR総連)による加入手法に強く疑問を抱いている新入社員が多くいると複数の関係者から情報があった。労働組合の選択は自由意思に基づくものであることは当然である。



全国からJR単組の青年・女性委員会がJR北労組の支援に駆けつけた

2026春季生活闘争 グループ労組妥結状況

人財の確保・定着に資する賃金・労働条件の改善引き出す

グループ30単組で妥結

(4月17日時点報告分まで)

2026春季生活闘争において、JR7単組がベアを獲得したほか、諸手当の改善、働き方の見直しなど、実情に応じた回答を引き出し妥結したことは、既報のとおりである。

JR単組直轄のJR北労組自動車支部ではベア一律5000円、JR西労組西日本JRバス地本ではベア4000円・年間臨給5万円、中国JRバス地本ではベア6000円・年間臨給5.2万円、宮島フェリー支部ではベア1万1000円・年間臨給5.6万円、JR四国労組自動車支部ではベア一律2000円など、その他多くの処遇改善を得て、妥結に至っている。

グループ労組では、JR単組を上回る回答を引き出した単組もあり、引き続きエリア連合と連携し、グループ労組を支援する取り組みを展開する。グループ労組の妥結状況は以下のとおり。

※()内は妥結日

レールテック労組 (2月24日) ・定期昇給 実施 ・ベア 1万6600円 JR九州レンタカー&パーキング労組 (2月25日) ・ベア 5000円 ・年度末一時金 8万円 ジェイアール東海ホテルズ労組 (2月27日) ・定期昇給 実施 ・ベア 5000円 ジェイアールサービステック ト岡山労組 (3月11日) ・定期昇給 実施 ・ベア 5000円 ジェイアール西日本交通サービス労組 (3月12日) ・定期昇給 実施 ・ベア 5000円 ・夏手手当 2・8ヵ月	・ベア 4000円 年間臨給 4・6ヵ月 JR九州エンジニアリング 労組 (3月12日) ・ベア 1万円 ・年度末一時金 7万円 ジェイアール西日本コンサルタント労組 (3月13日) ・定期昇給 実施 ・ベア 1万3000円 ・夏手手当 2・75ヵ月 ジェイアール西日本アイリサービステック労組 (3月16日) ・定期昇給 実施 ・ベア 1万4996円 大鉄工業労組 (3月17日) ・賃金引上げ 定昇込み2万5000円 ・夏手手当 2・8ヵ月	・ベア 4000円 ・夏手手当 2・3ヵ月 中国ロジスティクス労組 (3月23日) ・定期昇給 実施 ・ベア 1万5471円 ジェイアールサービステック ト金沢労組 (3月19日) ・定期昇給 実施 ・ベア 3000円 ジェイアール東海建設労組 (3月19日) ・ベア 4万4000円 3万2000円 ・夏手手当 2ヵ月 東京ステーション開発労組 (3月19日) ・定期昇給 実施 ・ベア 1万4000円 ・夏手手当 3・2ヵ月 JR西日本カスターマリーレ ションズ労組 (3月23日) ・ベア 5000円 年間臨給 4・1ヵ月 JR西日本山陰開発労組 (3月23日) ・定期昇給 実施	・ベア 4000円 ・夏手手当 2・3ヵ月 JR九州サービスポート 労組 (3月27日) ・ベア 6000円 広成建設労組 (3月30日) ・定期昇給 実施 ・ベア 1万5500円 ・夏手手当 2・7ヵ月 ジェイアール西日本テクノ システック労組 (4月4日) ・定期昇給 実施 ・ベア 1万3500円 ・夏手手当 1・8ヵ月 名古屋ステーション開発 労組 (4月8日) ・定期昇給 実施 ・ベア 1万2000円 ・夏手手当 3ヵ月 JR九州ホテルズアンドリ ゾーツ労組 (4月9日) ・夏手手当 2・5ヵ月 ・年度末一時金 10万円 (パート2万円)
--	---	--	---

連合2026年度重点政策討論集会

公共交通をめぐる課題を中心に発言

- ◆整備新幹線ネットワークの構築推進
- ◆整備新幹線の貸付料
- ◆福祉・教育関係予算からの財政支出
- ◆労働組合を中核とする集团的労使関係の強化

連合は3月31日、2026年度重点政策討論集会を開催し、重点政策の素案に対する構成団体および地方連合会からの意見を集約した。

冒頭、連合芳野会長は、2026春季生活闘争について中小企業まで成果を波及させる必要性について触れるとともに、現在国会で議論されている重要法案の成立に向け、全力で取り組みを述べてきた。

JR連合からは、石川敏也産業政策局長、住吉一家労働政策局長らが公共交通に関する政策の実現や労働法制の見直しに関する発言を行った。

石川局長は、現在の重点政策には含まれていない、整備新幹線ネットワークの構築推進に加え、現在財政審において議論が進められている整備新幹線の貸付料について、財政審の委員を務める芳野会長に、しっかりとJR連合の主張を踏まえた発言をしていただくよう要請した。

さらに、産業間格差の是正は道半ばであり、原資獲得には運賃改定が必要であるため、公共サービスにおける価格転嫁の課題に引き続き言及するよう訴えた。

住吉局長は、本年1月にJR連合として過半数代表制などに関する見解を公表したことに加え、昨今話題となっている裁量労働制などの適正運用を実現するために、労働組合を中核的担い手とする集团的労使関係の強化が必要と訴えた。

JR連合は、JR産業をめぐる課題の解決に向け、連合や交通労協などと連携し、引き続き力強く取り組む。



本紙第695号1面「JR単組の2026春季生活闘争要求・妥結状況」の表に一部誤りがありました。JR東海ユニオンの2026年期末手当妥結内容は「夏3・1ヵ月」が正当です。訂正お詫びいたします。

役員紹介



JR北海道労働組合
釧路地区本部 (JR北労組)
執行副委員長
佐藤 敬一郎 さん

JR北労組釧路地区本部の佐藤です。日頃より全国のJR連合の仲間よりご支援、ご声援をいただきありがとうございます。

私は、2022年に中途採用でJR北海道へ入社し、釧路運輸車両所で車両検修業務を行っています。前職で車両検修を経験しており、仕事についてはスムーズに受け入れていただけました。

車両の現場は、電気式気動車の導入が進み省力化傾向にあるものの、ジェイアール東海関西開発労組 (4月3日)
・定期昇給 実施
・ベア 1万2000円
・夏手手当 3ヵ月
ジェイアール東海総合ビルメンテナンス労組 (4月4日)
・定期昇給 実施
・ベア 1万3500円
・夏手手当 1・8ヵ月
名古屋ステーション開発労組 (4月8日)
・定期昇給 実施
・ベア 1万2000円
・夏手手当 3ヵ月
JR九州ホテルズアンドリゾーツ労組 (4月9日)
・夏手手当 2・5ヵ月
・年度末一時金 10万円
(パート2万円)

他労組に所属しました。しかし悪い面が目立ち、当初から連絡を取っていたJR北労組へ加入を決断しました。

組合を移るだけでも妨害に遭い大変苦労しましたので、経験を伝えられたらと思います。JR北労組に加入してからは自分の意見を尊重していただき、時には組合の運営に意見することもありますが、しっかりと意見として取り入れていただいています。一方的な支配ではなく、これが正常な労働組合だと考えています。

組合員減少や新規加入獲得の難しさなど、課題は山積していますが、JR北海道が正しく未来あるレールを走れるよう、JR北労組とともに精進していきます。

第36回定期大会の開催について(告示)

- 日時 6月17日(水) 10時30分から17時まで
- 場所 京都府民総合交流プラザ(京都テルサ)
- 議題
 - 2026年度運動方針案について
 - 2025年度一般会計剰余金の処分案について
 - 2026年度予算案について
 - 中央委員の選出について
 - その他
- 出席範囲
 - 大会構成員
三役・執行委員・特別執行委員、会計監査員、大会代議員・特別代議員
 - 大会会場係 青年・女性委員会
- 代議員の選出
規約第28条により、代議員は加盟単位ごとに選出する。
- 代議員の定数(規約第28条2項、3項) 合計 61
JR北労組1 イーストユニオン1 JR東海ユニオン19 JR西労組24 JR四国労組4
JR九州労組8 貨物鉄産労1 鉄構労3
- 特別代議員の定数(規約第29条4項、第11回執行委員会確認) 合計 13
JR東海連合5 JR西日本連合5 JR四国連合1 JR九州連合1 JR貨物連合1

こくみん共済 NEWS

「たすけあいの輪をむすぶ」
こくみん共済 coop は、
次のステージへ

公式キャラクター
ピットくん

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。